

大学院からはじめる社会学研究：問いを鍛える作法 ：三隅一人教授退職記念論集

<https://hdl.handle.net/2324/7388815>

出版情報：大学院からはじめる社会学研究：問いを鍛える作法：三隅一人教授退職記念論集，2025-10-01．三隅一人教授退職記念論集刊行委員会
バージョン：
権利関係：



目次

はじめに	1
三隅 一人	
「問い」の形成と深化 — 支援ツールとしての引用ネットワークと生成 AI	3
津曲 達也	
社会学理論を見つける — 理論と実証研究の対話の中で	16
高橋 優子	
社会学から視る継承日本語教育	33
柳瀬 千恵美	
まなざしを取り戻す — 構造の中の私と社会学的想像力	44
里村 和歌子	
日本語で修士論文を書く留学生向け「問い」の鍛えかた	56
鍋島 有希	
Interdisciplinary Social Science Research: Taking Social Mentality as an Example.....	69
Shuanglong Li	
問いを鍛える — フィールドと理論を往還する探索的研究	81
福井 令恵	
博士課程修了者のキャリア形成の現状と課題 — 「令和4年就業構造基本調査」公表データの二次分析	93
菅澤 貴之	
研究上の「問い」の“種”を見つけ、「問い」を組み立てる	111
桑畑 洋一郎	
研究上の「問い」・調査における「問い」・論文における「問い」	124
桑畑 洋一郎	
社会学的に“面白い”研究とは何か？ — 『鍛える』以前の人へ	137
藤本 延啓	
自己紹介から始めよう！ — 学術研究の独創性をもとめて	148
挽地 康彦	

問いとしての「天皇制」 — 社会学に辿り着くまで	157
井手 靖子	
ジェンダー論的研究のはじめ方 — 問題意識と問いの形成	168
藤田 智子	
社会関係資本から社会的問いを鍛える	182
三隅 一人	
Forging Sociological Questions on Social Capital	196
Kazuto Misumi	

